



川根高等学校
吹奏楽部前部長3年 山口 風香

私たち川根高校吹奏楽部は、7月31日に吹奏楽コンクール中部地区予選に参加しました。

当日の会場は緊張感に包まれていて、私たちも不安な気持ちでいっぱいでしたが、楽しんで演奏ができるように声を掛け合いました。結果は銅賞でした。私を含め3年生にとって最後のコンクールだったのでとても悔しかったのですが、嬉しかったこともあり、審査員の評価が去年よりも高くなっていたことです。3年生はこの大会で引退しましたが、下級生たちには前向きな気持ちで来



年のコンクールに臨んでほしいと思います。

この3年間、私は吹奏楽部に入学し多くのことを学びました。吹奏楽に関することだけでなく、集団をまとめる難しさなど、将来、社会人になる際にも役に立つことだと思います。音楽に関する関心も深まりました。

吹奏楽部では、多くの思い出を作ることができました。それはすべて3年間支えてくれた卒業生や下級生、顧問の先生方のおかげです。また、後輩たちにも今まで培ってきたことを忘れずに、音楽を楽しんでほしいと思います。



川根高等学校
吹奏楽部新部長2年 前澤 愛深

私たちは川根高校吹奏楽部は、現在、1年生5人、2年生8人の計13人で活動しています。7月の吹奏楽コンクールが終わり、3年生が引退し、吹奏楽部は新しい一歩を踏み出しました。

私は、自分が新たに部長になるという話を3年生たちに聞いてから自分に部長が務まるのか不安で悩むことがありました。言葉で何かを伝えるのは難しく、前に立つのも苦手です。しかし、部長に推薦されたからには頑張っていきたいと思っています。

今、私たちは地域のイベントや体育祭などの学校行事で

の演奏に向けて、練習に励んでいます。パート練習では、まず楽譜を歌うことから取り組んでいます。自分の楽譜を歌えなかったら楽器で演奏できるとは、講師の先生に教わり意識するようになりました。

今後の部活動では、私たちも楽しみながら聴いてくださる方々にも楽しいと感じてもらえるような演奏を目指し練習に取り組みたいです。私自身も部長として成長した姿を見せられるよう努力していきたいと思います。

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市栄町4-19(木材会館1F)
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前8時30分～12時、
午後3時～6時
※土曜日午後は5時まで
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
奥 泉	よこみち ひま 横道 陽菜	女	将
高 郷	あお たら 藤田 碧	男	正人

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
藤 川	小西 とせ	92	近良
小長井	池下 誠一	63	中山 隆司
藤 川	太田 長次	75	花江
柳 三	鳥澤 よね	91	孝史
上長尾	小坂 りきよ	99	野本 伸子
藤 川	長屋 美江	92	竹野 克彦
久野脇	松下 まき	98	実
上長尾	鈴木 いと	95	諭
接 岨	望月 タマエ	87	望月 貢

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
 ■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口（本庁・総合支所）で受け付けた分のみ掲載しています。

生活健康課 ☎ (56) 2222

1歳になったばかりのお友達を紹介
生まれてくれてありがとう

父：芳樹 母：陽子

結月、1歳のお誕生日おめでとう！！結月が生まれてきてくれて、家の中が更に賑やかで楽しくなりました。ありがとうございます♡これからも結月が大好きなえね、にいとと一緒にすくすくと大きくなってね。これからの成長も楽しみだよ。

H 27
9・14
柳三



松下
結月
ちゃん

実れ、「幻の在来そば」

8月27日、町内の園芸愛好者でつくる「園芸友の会」は、このたび町内にて発見された「在来そば」の種まきを、桑野山区にある町営桑野山特定農地（町が貸し出している農地）で行いました。

このそばの種は、昭和21年に接岨地区で収穫された後、佐藤公敏さん（接岨区）宅の蔵で70年にわたって保管されていたものです。

同会は、佐藤さん宅での剪定作業をきっかけにこの種の存在を知り、今夏に種の発芽テストと桑野山農地における別品種の夏そばの試験栽培を成功させました。

この日は、同会メンバー5人が、50平方メートル2面分の農地にまんべんなく種をまき、耕運機で土と混ぜ合わせました。

順調に育てば10月上旬には収穫できるとのことで、同会の山本亘一会長（奥泉区）は「今回の桑野山での栽培はあくまで試験的なもので、成功したら次は接岨地区での栽培に挑戦したい。将来的には、この幻の在来そばの復活が『地産地消のおもてなし』につながることで、接岨温泉郷の活性化の一助となれば」と笑顔で抱負を話しました。



順調な生育を願い、ていねいに種をまいた同会メンバー。



いずれは観光客に「そばがき」として提供できたら、と笑顔で思いを語り合う。

編集幸記

▼非常食を日常食に

先日、2泊3日の日程で南アルプス連峰の縦走に初挑戦した。山小屋での夕食は、お湯を注いで戻す「アルファ米」。登山愛好者でなければ防災訓練の炊き出し程度でしか食べる機会はないが、今、こうした非常用の食料を日常生活の中で消費しながら補充・備蓄す

る「ローリングス

トック」の考え方が注目されている。災害時に、普段から食べ慣れているものを口にすることができれば、きっと気持ちも落ち着かず。このように非常事態を日常生活の先に見据えて備えを進めることは、誰もが無理なく始められる「自助」の形なのでは。梶山雄紀



野草の驚くべきパワーでイキイキ生活！！

やっぱり野菜がたくっちゃん！ この「とろろ」が美容と健康をサポート

野草を中心とした30種類の原材料を長年かけて発酵・熟成

慧光 百薬元

〒100-0007 東京都千代田区千代田1-22-22
 クレス薬品株式会社

TEL 03-690-2440 FAX 03-692-8798
 www.areas-yakuhin.co.jp